

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業 自己評価報告書

		評 価 日	令和3年1月12日
団 体 名	特定非営利活動法人 もちづき総合型クラブ		
事 業 名	榊祭り・松明山ウォーキングイベント		
対象経費	282,680 円	支援金交付 対象経費	282,680 円
支援金額	210,000 円		

事業の 目的・ 内容	目的 身近な資源を活用し、気軽にウォーキングを味わうことによって、特に運動の実施率の低い40代から50代の方々の生活習慣の改善や健康維持、健康増進につなげたい。
	内容 ・望月松明山周辺（榊祭り松明ルート）～布施温泉～松明山～望月総合運動公園周辺をウォーキングコースとし、特に運動の実施率の低い40代から50代の方々をターゲットとしたウォーキングイベントを開催。 ・案内看板の設置。 ・コースの整備。

事業の 活動実績	<p>7/5(日) : コース整備、倒木処理、草刈り等（事前着手届け出済）</p> <p>9/17(木) : 望月地区全戸配布用チラシ納品（白田活版株式会社：61,380円）</p> <p>9/17(木)～</p> <p>9月下旬：ウォーキングイベントチラシ配布（事業所・望月地域全戸配布・体育施設窓口）</p> <p>10/30(金)：望月中学校生徒を対象に11/15(日)のボランティア作業の募集のチラシ配布</p> <p>11/4(木) : 榊祭り・松明山ウォーキングイベント案内看板納品(199,650円)</p> <p>11/12(木)：ボランティア傷害保険加入（あいおいニッセイ同和損保・14,200円）</p> <p>11/12(木)：イベント参加者傷害保険加入（あいおいニッセイ同和損保・3,500円）</p> <p>11/15(日)：榊祭り・松明山ウォーキングイベント案内看板設置ボランティア作業実施</p> <p>参加者総数：26名（もちづき総合型クラブスタッフ：8名、育成会等11名、中高生7名）</p> <p>11/18(水)：榊祭り・松明山ウォーキングイベント当日配布用パンフレット作成・配布</p> <p>11/22(日)：榊祭り・松明山ウォーキングイベント開催</p> <p>参加申込者52名 参加者総数：49名（欠席3名）（内スタッフ：11名）</p> <p>40代～50代参加者：16名（内男性：8名）</p>
-------------	--



別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	<p>ウォーキングイベントの開催にあたり、もちづき総合型クラブスタッフ8名、望月教育プラットホーム・地元区・自治会・育成会11名、中高生7名により、ウォーキングコースの整備や倒木処理、草刈りを行い、案内看板11枚を設置することができた。</p> <p>また、広報のチラシを事業所や望月地域内の世帯へ全戸配布し、もちづき総合型クラブホームページにおいても事業の周知を行った。今回、参加者を40～50代を中心としたため、チラシ配布時や口コミで対象年齢の方々へ声掛けをした。</p> <p>当日のイベントには49名の参加（内スタッフ11名）があり、当初40～50代の参加者30名以上を目標としていたが、対象年齢の参加者は16名という結果となった。</p> <p>コース整備やイベントの実施にあたっては、参加者の検温、健康チェックを行い、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた。天候にも恵まれ、参加者からはコース等の選定など概ね好評を得ることができ、参加者の健康維持・健康増進につながることができたと思われる。</p>
----------	--

自己評価	<p>事業は申請どおり実施できた</p>	<p>1 できた <input checked="" type="radio"/> 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生によりイベントの開催が危惧されたが対策を講じて開催できた。</p>
	<p>事業の実施によって、期待した効果をあげることができた</p>	<p>1 できた 2 概ねできた <input checked="" type="radio"/> 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <p>イベントの参加者について、達成目標の中で40～50代の参加者を30名以上としたが、当日の対象年齢の参加者は16名となり、目標の5割弱であったため、目標達成には至らなかった。</p>
	<p>実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>主な理由（2、3と答えた場合のみ）</p>
	<p>その他、評価すべき点等</p>	<p>家族での参加などがあり、ウォーキングの速さも会話ができるくらいの速さに設定したこともあり、多世代間の交流ができた。</p>

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>今回のイベントの実施にあたり、参加者を40～50代の中高年層をターゲットとしたが、対象年齢の参加者は少数という結果となった。しかし、参加者の中には家族で参加している方もおり、世代間の交流ができたことから、翌年度以降の事業では、今回整備をしたコースを活用し、野鳥観察や体力づくりなど、幅広い年齢層が参加できるイベントを模索していきたい。</p>
---------	--